

南アフリカ為替週報

2023年6月8日 | みずほ銀行欧州資金部

<過去1週間の動き>

(6月1日～6月7日)

USD/ZAR: 18.9770～19.9204

ZAR/JPY: 7.02～7.35 (参照値)

先週1週間の南ア・ランド相場は対ドル、対ユーロで大幅に反発。6月1日には対ドル19.92に達し、節目となる対ドル20.0まであとわずかのところまでランドの減価が進んだが、その後は持ち直した。南アの経済状況に何か目立った改善が見られたわけではないが、(1)複数の欧米の金融機関が、南ア・ランドや同国の金融資産が割安だと指摘するレポートを発行していること、(2)米国の債務上限問題を巡る不透明感が払しょくされたことによるリスクセンチメントの改善、(3)中国で6月1日に発表された5月分の財新製造業PMIが予想外となる50超えとなったこと、などが要因として挙げられる。ヨハネスブルク証券取引所が公表している非居住者のフローデータ(次ページにグラフを掲載)を見る限りは、資金流入が回復している兆候は見られないが、10年国債利回りが記録的高水準から低下(債券価格は上昇)しているあたり、何かしらの資金流入があった可能性はあるだろう。

経済指標では2023年1-3月期の実質GDP成長率が発表された。前年同期比で+0.2%、前期比では+0.4%となり、2四半期連続のマイナス成長は避けられた。もっとも、2022年10-12月期の成長率が▲1.1%(▲1.3%の当初発表から上方修正)と落ち込んでいたことを考慮すれば、10-12月期の落ち込み分を一部しか取り戻せなかったという評価が妥当なように思われる。業種別内訳で見ると、農業が落ち込んだ以外は前期から回復しているほか、需要項目別で見ても家計消費や総固定資本形成、輸出が伸びており、方向性としては悪いものではない。もっとも、4月以降の計画停電の深刻化を考慮すれば、先行きも経済状況の改善が続くとは見込み難い。

<過去1週間に発表された主要経済指標等>

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
6/1	12:00	電力消費(前年比)	4月		-8.1%	-4.5%
	12:00	電力生産(前年比)	4月		-8.6%	-5.6%
6/6	10:30	実質GDP(前年比)	Q1	0.1%	0.2%	0.8%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

<向こう1週間の見通し>

(6月8日～6月14日)

USD/ZAR: 18.50～19.70

ZAR/JPY: 6.80～7.50

来週1週間のランドは相場展開的には6月1日以降の流れを引き継ぐ形で反発が続く可能性はあるが、ファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)の改善を伴わない通貨の上昇は短命に終わる可能性が高いと慎重に見るべきであろう。たしかに、米債務上限問題の解消や、中国の景気指標の改善は、ランドのみならず新興国通貨全体にとって追い風となっている。もっとも、ランドが4月末以降、急速に下落ペースを速めた要因と見られる電力不足の問題や、ロシアへの武器供与疑惑をめぐる地政学的な緊張、といった問題は未解消のまま残されている。

<向こう1週間に発表予定の主要経済指標等>

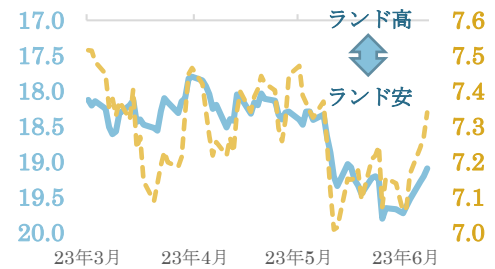
月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
6/8	10:00	経常収支(10億ランド)	Q1	-182b		-174b
	12:00	製造業生産(前年比)	4月	2%		-1.1%
6/13	10:30	鉱業生産(前年比)	4月			-2.6%
6/14	12:00	小売売上高(前年比)	4月			-1.6%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

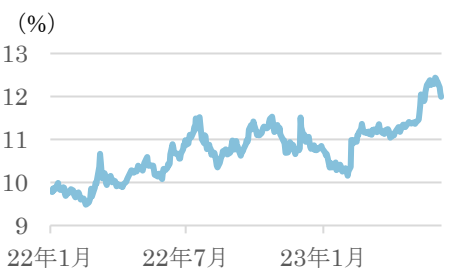
南ア・ランドの推移

実線: 対ドルレート(左軸、逆目盛)

点線: 対円レート(右軸)



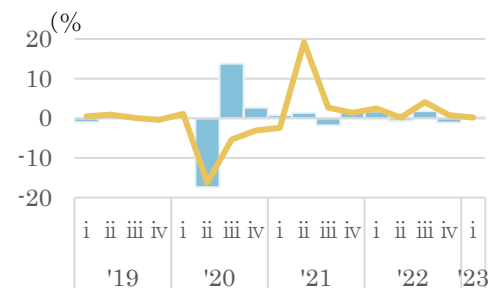
南アフリカ 10年国債利回り



南アフリカ 実質GDP成長率

棒グラフ: 前期比

折れ線: 前年同期比



(資料:ブルームバーグ)

<文責>

欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

中島 将行

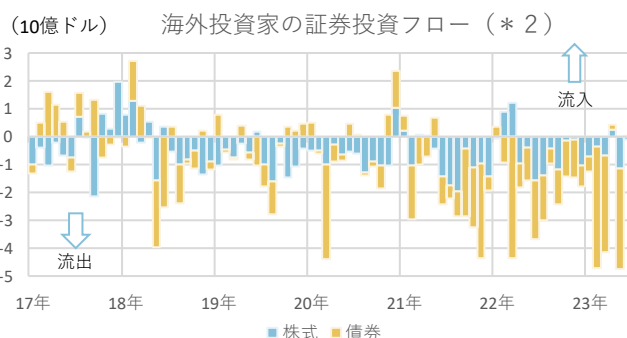
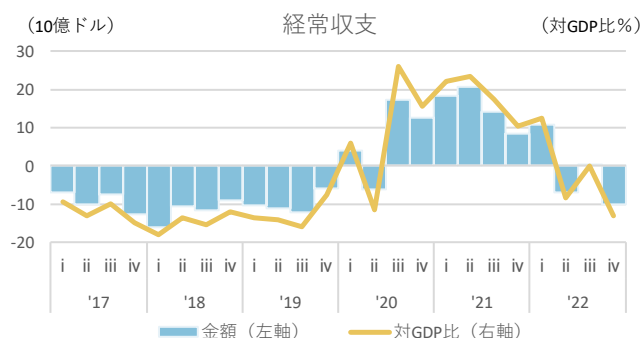
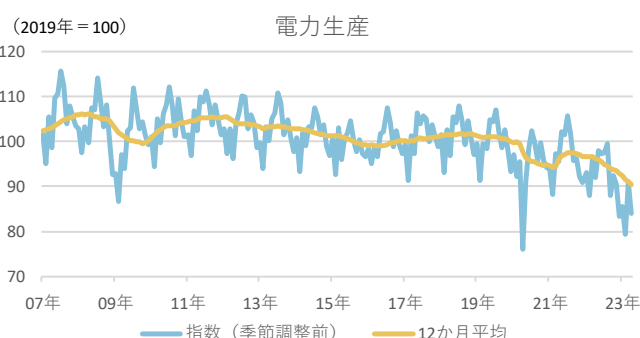
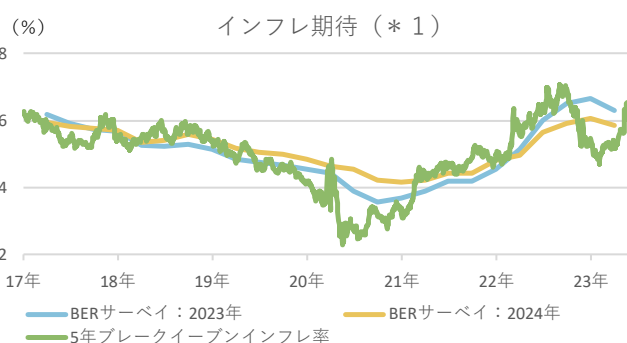
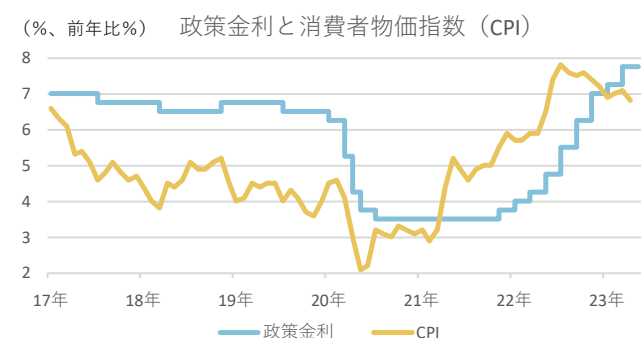
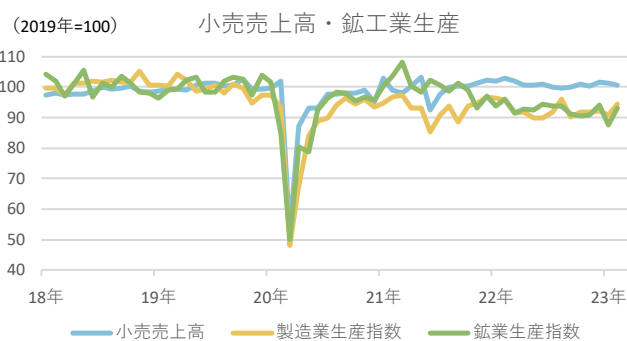
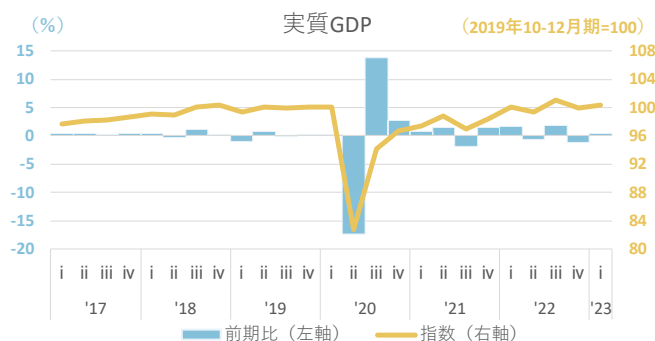
masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

南アフリカ為替週報

2023年6月8日 | みずほ銀行欧州資金部

MIZUHO

<主要経済指標の推移>



- * 1 : BERサーベイは南アフリカ経済調査局 (Bureau for Economic Research) による四半期ごとの調査。
経済アナリストや企業などが調査対象となっている。
ブレイクイーブンインフレ率は物価連動国債から算出される、市場が推測する期待インフレ率。
- * 2 : 月次データ。ただし、2023年6月は1日から6日までの累計値。

(資料：南アフリカ準備銀行/南アフリカ統計局/南アフリカ経済調査局/ヨハネスブルグ証券取引所/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。